

ヘルススパン研究センターの創設

HealthSpan Research Center

2026年
4月開始

健康寿命を延ばし、元気で長生きできる社会を実現

「東北大学による健康寿命延伸への挑戦」

令和8年発足

創設の意義

課題
1

平均寿命と健康寿命の間に生じる約10年のギャップを解消

課題
2

- 老化研究のボトルネックを解決
- 老化の指標（バイオマーカー）が不明
 - 老化研究には時間がかかる
 - 老化には様々な要因が関係している

課題
3

研究開発における「死の谷」を解消

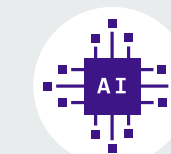


HeSReC
HealthSpan Research Center

センターの特徴



基礎と臨床が連携した
部局横断型の研究開発体制



本学リソースとAI利活用



国際的な競争力と
研究ネットワークの強化

ミッションと目標

科学的根拠に基づく健康寿命延伸法を創出

目標
1

老化を抑制する新しい技術を
社会に届ける

目標
2

免疫・炎症・代謝のバランスを
整えて健康寿命を伸ばす

目標
3

体の様々なデータから老化の
指標（バイオマーカー）を見出す

ヘルススパン研究センターの目的と組織体制

HealthSpan Research Center

2026年
4月開始

国内外の老化研究の
エキスパートが連携

海外研究機関

米国 (HU, UW, NWU)、欧州 (KI)、
サウジアラビア (KAIMRC)、
アジア (TMU, CGU) 等

国際共同研究

プロジェクト

- ムーンショット型研究開発
- COI-NEXT 拠点 等

東北大学 研究機関

- 未来型医療創成センター
- 工学研究科
- 情報科学研究科
- 農学研究科
- 生命科学研究科
- 臨床研究推進センター
- コアファシリティ統括センター

学内連携

東北大学のリソースを
最大限に利活用

加齢医学研究所

薬学研究科

SiRIUS

医工学研究科

東北メディカル・
メガバンク機構

医学系研究科

東北大学病院

歯学研究科



研究開発と社会実装を
全学的に支援

産業界

- 自由診療クリニック
- 医薬品・医療機器関連企業
- 動物医薬品企業
- サプリメント、食品、運動、
化粧品等関連企業
- ベンチャーキャピタル

社会実装

行政

- 仙台市 × 東北大学
スマートフロンティア協議会

研究・事業化支援

東北大学 支援組織

- 加齢医学研究所 事務部
- 産学連携機構 知的財産部
リサーチ・アドミニストレーター
エンジニア 等

超高齢社会における課題である健康寿命延伸に対して、高度な科学的知見と卓越した研究開発能力を有する老化研究者が参画して国際的な長寿研究拠点を形成し、基礎から臨床応用まで一貫して研究を行うことにより、老化メカニズムの解明、健康寿命延伸の介入法開発、その社会実装を目指す